

平成十八年度

ジュニアボランティアアニュアル 文集



社会福祉法人 龍ヶ崎市社会福祉協議会
龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会

「ジュニアボランティアスクール文集発刊によせて」

龍ヶ崎中央ロータリークラブ 会長 荒 木 友 雄

ジュニアボランティアスクールに参加した皆さんの、それぞれの思いのこもった文集ができました。よかったですね。

「ボランティア」という言葉は、自分の気持ちから、進んで奉仕すること、つまり、人々につきし役立つ活動を、自主的に行うことを意味します。スクールは、ほぼ一ヶ月ほどでしたが、その間に、皆さんは、学習と実際の活動体験を通じて、人につくす喜びとその大切さを学んだと思います。ぜひ、この知識と、実際の体験を通じて味わった大きな喜びを、あなたの友達にも伝えて、さらにボランティアの輪を広げてください。お願いします。

私達のロータリークラブは、職業を立派にしながら、さらに社会に役立ちたい、奉仕をしたいと念願している人たちの集まりです。そして、今回、及ばずながら皆さんのボランティアスクールを応援させていただきました。私も、実際に、何回か、皆さんの、熱心な学習を生き生きとした活動ぶりをみせていただきました。また、そうした様子を、文集によせられた作文で、ふたたび確認させていただきました。

本文集をお読みの方々、とりわけ支援されたご両親をはじめ多くの方々、それに奉仕を受けられた方々も、あらためてジュニアボランティアスクールの意義を、しっかりと確認されたことと存じます。今後ともこの活動を、温かく見守ってくださいますようお願いいたします。

次

ジュニアボランティアの思い出
 ジュニアボランティアの夏休み
 ジュニアボランティアで楽しかったこと
 私のボランティア体験
 私とジュニアボランティアの手伝い
 ジュニアボランティアでのふれあい
 キャンプ
 ふれあいキャンプ
 思い出
 ボランティア
 ジュニアボランティアの感想
 キャンプに参加して
 ジュニアボランティアをして
 ジュニアボランティアでの感想
 思い出
 一人では生まれない
 上達したボランティア活動
 楽しかったボランティア
 キャンプに参加して
 ふれあいキャンプ
 楽しかったボランティア
 思い出
 ジュニアボランティアに参加して
 ふれあいキャンプ
 今年と来年のボランティアは
 体験したこと
 ジュニアボランティア
 「ふれあいキャンプ」に参加して

[illegible]

二二二二一六六六六六六六五五五五四四四四四四四三三
年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年

鈴倉小太小吉久福武鈴澤名小佐鈴坂鈴九河久三速畑小倉窪石八名
木永倉田泉松保島田木田越室川木本木鬼野保浦水 室永田島田越
雅典裕勇麻明千千沙奈真優隆拓明麻紗末桃絵圭宏彩早美英隆あ可
寛生矢樹衣璃晶秋理美由郎広実香純加智子香織頼加織子淑行さ子

私のボランティア体験

長山小学校 四年 窪田 英淑

私は、八月二十一日に、ボランティアスクールに参加し、ひまわり園と言う(知的しょう害者しせつ)に行きました。しせつの人と遊んだり、お手伝いをするためです。

ひまわり園は、子どものためのしせつだ、と思っで行きました。だけど、実さいは、私の母くらの人や、もっと年上の人もいました。とてもおどろきました。

教室に集まっていたら、しょうがいを持つ女の人が、

「何これ、何これ。」

と聞くので、しせつの係の人が、

「ボランティア。」

と言いました。その女の方は、

「二ひき二ひき。」

と私達のことを数え始めたのでびっくりしました。

次に、ビーズ手げいを作りました。色々なものを作っている人の中に、目が見えにくそうな人もいました。それなのに、なれた手つきで小さいビーズをどんどん糸にさしていました。しょうがい者の人にもできる事がわかり、すごいなあと思いました。

こうしているうちに、わかった事がありました。それは、しょう害者の人たちもとっても楽しそうにしているし、すごくやさしいということです。これから色々なこと、例えば、お手伝い

とかいっしょに遊んだりするボランティア活動にいっぱい参加したいし、自分から何かしなくちゃいけない、できることをしたいと感じました。

ボランティアスクールに参加して、人と会い、困っている人たちの手伝いができて、楽しかったです。機会があつたらなるべく参加したいです。ボランティアを体験してお手伝いが好きになつたし、みんなの役に立てるので、とてもすてきだと思いました。

ジュニアボランティアに参加して

長山小学校 六年 吉松 明璃

ジュニアボランティアに参加して一番楽しかったのは、キャンプです。私の班には一人障害を持った子が居ました。その子と一緒にいてやっぱり普通の子と同じな子なんだという事が分かりました。キャンプにはいっぱい自然があつてその中で一日過ごせてすごい楽しかったです。

福祉施設にも行きました。人数も少なかったのでいろんな人と話す事ができました。私は今まで障害の持った人は普通の人とは違う特別な人と思っていました。でも、

「こんにちは」

って言ったら、笑顔で、

「こんにちは」

と言ってくれてやっぱり普通の人なんだな—と思いました。どんな人でも考え方はみんな一緒だな—と思い、今まで「特別」という目で見てて失礼だったな—と思いました。

でも、本当に相手の考え方が分つてすごい勉強になりました。障害とゆうのは、ほかの人より何かするのが少しむずかしいだけで、みんなと同じ人だとゆう事がよくわかりました。

だから街で障害がある人を見つけたら、すぐにこまっている事があれば助けてあげられたら良いな—と思います。

ジュニアボランティアスクール2006



7月24日 (月) はじめのいっぽ!

- 13:30 開校式 (地域福祉会館)
- 13:45 アイスブレイク
- 15:10 車イス・アイマスク体験
- 16:20 解散

7月29日 (土) ~30日 (日) ふれ愛キャンプに参加しよう!

- 9:30 森林公園集合
- 11:00 解散

8月9日 (水) 親子でレッツ! ボランティア! パート I

- 13:15 竜成園集合
- 13:30 館内見学
- 13:50 会場装飾
- 14:30 交流会
- 16:30 解散

8月16日 (金) 親子でレッツ! ボランティア! パート I

- 13:20 地域福祉会館集合
- 14:10 車イス・アイマスク体験
- 15:30 手話体験
- 16:20 解散

8月21日 (火) ふくししせつに行ってみよう!

- 13:00 ひまわり園・福祉センターそれぞれ集合
- 16:00 解散

8月24日 (金) ボランティアって?

- 13:15 地域福祉会館集合
- 13:25 意見交換会
- 15:30 感想文作成
- 16:10 閉校式
- 16:35 解散





↑ こんながんい



2日目

自分で作ったごはんはおいしい！ (ふれ愛キャンプ)

5日目



施設の人みんな強いぞ！
(福祉施設体験)



車イス・アイマスクで、コミュニティバスを利用してイトーヨーカドーへ行ってきました
(親子福祉体験)

4日目

6日目



みんなの意見にアドバイスする龍ヶ崎中央ロータリークラブの曾根氏 (閉校式)



↑ こんながんい



2日目

自分で作ったごはんはおいしい！ (ふれ愛キャンプ)

5日目



施設の方はみんな強いぞ！
(福祉施設体験)



車イス・アイマスクで、コミュニティバスを利用してイトーヨーカドーへ行ってきました
(親子福祉体験)

4日目

6日目



みんなの意見にアドバイスする龍ヶ崎中央ロータリークラブの曾根氏 (閉校式)

